This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.



Translation of Japanese Utility Model unexamined Publication No.57-204592

RESET CIRCUIT

What is claimed is:

1. A reset device in a micro computer apparatus for instructions of an operation of a video tape recorder, comprising:

a means for resting the micro computer by a power supply switch or a timer switch, thereby normalizes an operation of a video tape recorder.

公開実用 昭和57-



HO3K



59

新案登録願

殿 特許庁長官

昭和 56 年 6 月 24 日

者 案

走""衫

安城集勝田市大字稲田1410番地

実用新案登録出願人

〒100 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号 製 作 所 日

(510)株式会社

立

吉

博 山

代

〒100 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

株式会社

作所 製 日立

電話東京

435-4221

(7237) 弁 理 士

田 薄

添附書類の目録

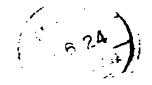
氏

(1) 4)

(2) 🖾

(3) 委

(4) 実用新電登録額副本



- 1 考案の名称 リセット回路
- 2 実用新案登録請求の範囲
 - ビデオテープレコーダーの動作指令用マイ クロコンピューター装置において、他原スイ⁵ ッチもしくはタイマースイッチにより、リセ・ ットを行う手段を有し、ビデオテープレコー・ ダーの動作を正常ならしめることを特徴とする るリセット装置。
 - 3 考案の詳細な説明

本考案はマイクロコンピューターの動作指令. を正常ならしめるリセット装置に関するもので. ある。

従来、ビデオテーブレコーダー(以下 VTRと、する)に操作制御用マイクロコンピューター(以is 下マイコンとする)が多く使用されているが、マイコンは静電気等の外部ノイズなどの要因で、関助作を生する事がある。この一例とし第1箇の様なりセット回路を具備したものが存在する、が通常、電源プラグ投入時しか作動しないりセス



1386 20 F5 82

公開実用 昭和57— 204592

ット回路である。マイコンの観動作の程度によってはマイコン自身の破壊、他の駆動回路等の、 発煙、発火など極めて危険な状態になりうる。 この危険な状態を解除するには電源プラグをぬっ き再度コンセントに投入し第1図の如き回路を5 作動させないとリセットが出来ない状態であり、 非常に使用上不便である。

本考案の目的は、従来技術の欠点をなくし、・ACプラグをぬかずに速やかにパワーSWもし、くはタイマーSWでリセット出来る回路を提供10よることにある。

本考案の要点は、上記リセット回路とマイコ・ ンリセット入力端の間にパワー S Wもしくはタ・ イマー S Wにより散分回路を介しマイコンリセ・ ット端子に連やかに入力し、かつりセットする₁₅ ようにしたものである。

本考案の実施例を第2図に示す。通常VTR.
にはタイマー録画状態を指令するタイマーSW.
10及びセットへの電源投入を指令するパワーS.
W 11 が存在する。本考案のリセット図路はマイ。



コン8の有するマイコンリセット端子9 にタイマー8W 10 パワー8W 11 から低抗 12・13コンテンサー 16 もしくは低抗 14・15 コンデンサー・17 より構成される微分回路とダイオード 18・19 を介してタイマー8W 10 もしくはパワー 5 8 W 11 投入時に入力する。パワー8W 11 (タイマー8W 10 も動作同一のため以下省略)は、CN 位置で+B電源がコンテンサー 17 低抗 1 5 で飲分パルスとし ダイオード 19 に出力されり、セット端子 9 に入力されマイコンをリセットである。このように対して、サイコンをリセットである。この無動作の状態になる。 対策成されているからして、異状動作が無くなり安定した状態へ復帰することとなる。

とのように本考案の回路を使用すれば簡単な15回路構成で、マイコンかよひ周辺回路の破機・発展をA C コンセントを抜かずに簡単に防止できるので性能値顕性が同上できる効果を有するものである。

図面の制単な説明



- [編] 推出推开的

204592 公開実用 昭和57-

第1図は、従来使用されている、リセット回 路図第2図は本考案のリセット回路の実施例の点 回路図である。

1 • 2 • 3 • 4 … 低抗

6 …トランジスター

8 …マイコン

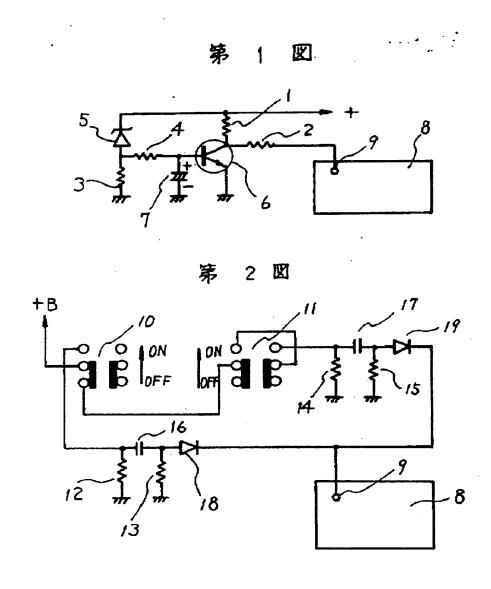
9 … マイコンリセット 蹲子

: 10 ··· タイマーSW 11 ··· パワーSW

12-13-14-15 … 低抗

16・17 … コンデンサー

18・19 … ダイオード



代理人并理士 薄 田 利 幸